

RoHS Compliant Cd ≤75ppm  
 REMARKS BRASS: Cd ≤75ppm  
 PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

8	ガスケット	シリコンゴム	1	--	
7	中心コンタクト	リン青銅	1	Au	
6	締付ナット	黄銅	1	Ni	
5	ワッシャー	黄銅	1	Ni	
4	クランプ	黄銅	1	Ni	
3	ブッシング	黄銅	1	Ni	
2	絶縁体	テフロン	1	--	
1	シェル	黄銅	1	Ni	
番号	部 品 名	材 質	数 量	処 理	備 考

尺 度 2/1  
 単 位 mm  
 日 付 2021.03.03

製 図	検 図	承 認	確 認
渡邊 '21,06,14 直弘	檜 '21,06,14 澤	山 '21,06,14 本	三 '21,06,14 村
投 影 法			

品 名  
 NJ-H-10DSF  
 図 番 K-0525807

# 仕 様 書

品 名 NJ-H-10DSF

No. 0522279

図 番 K-0525807

定 格 1 参考規格 JIS C 5411  
 2 定格電圧 AC 500V  
 3 定格周波数 5GHz  
 4 公称インピーダンス 50Ω



株式会社 **トーコネ**  
 TO-CONNE CO.,LTD.

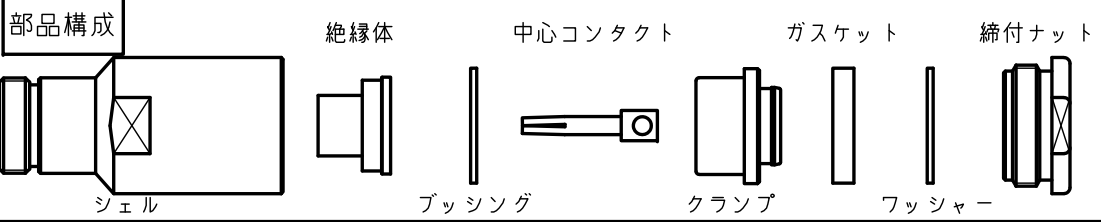
	項 目	条 件	規 格
1	構造形状	構造及び形状寸法	異常のないこと
2		材 質	
3		仕上げ及び表示	
4	電 気 的 特 性	絶縁抵抗	1000MΩ以上
5		耐電圧	AC 1000V 1分間
6		接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1KHzの交流又は直流で1mvを超えない方法にて 3mΩ以下
7	電圧定在波比	DC～5GHzまで ※10D-SFA-LITE/10D-HFAE	1.3以下
		DC～3GHzまで ※10D-FB/10D-FB-LITE	1.2以下
		3GHz～5GHzまで ※10D-FB/10D-FB-LITE	1.3以下
8	機 械 的 特 性	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき 異常なく結合すること
9		ケーブル接続強度	軸方向引張力 400N以上 異常のないこと
10		結合部接続強度	軸方向引張力 300Nを加えたとき ネジ部に変形などの異常がないこと
11		雌コンタクト保持力	規格ピンゲージ 1.0N以上 異常のないこと
12	繰り返し動作	5000回の抜き差し後	接触抵抗は10mΩ以下
13	適合ケーブル	10D-SFA、10D-SFA-LITE、10D-HFAE※ 10D-FB、10D-FB-LITE (※専用フレア工具要)	

	変更履歴	日付
1		
2		
3		

確 認	承 認	検 印	作 成
 三 21.06.14 村	 山 21.06.14 本	 檜 21.06.14 澤	 渡邊 '21.06.14 直弘

# NJ-H-10DSF 取付仕様書

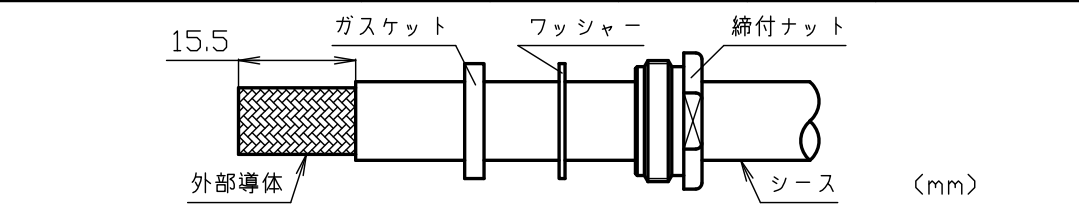
適合ケーブル 10D-SFA、10D-SFA-LITE、\*10D-HFAE (\*印の付いたケーブルは専用のフレア工具を使用すること)  
10D-FB、10D-FB-LITE



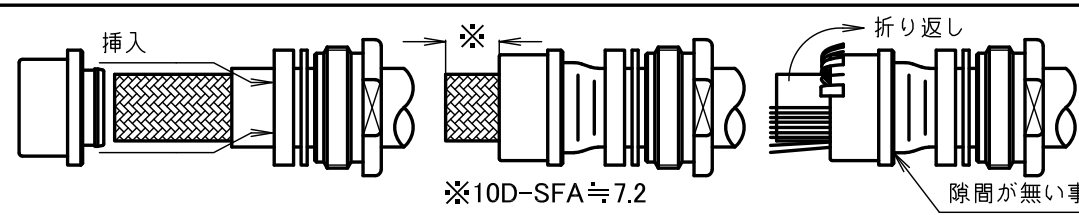
図番  
K-0525807

株式会社 トーコネ  
TO-CONNE CO.,LTD.

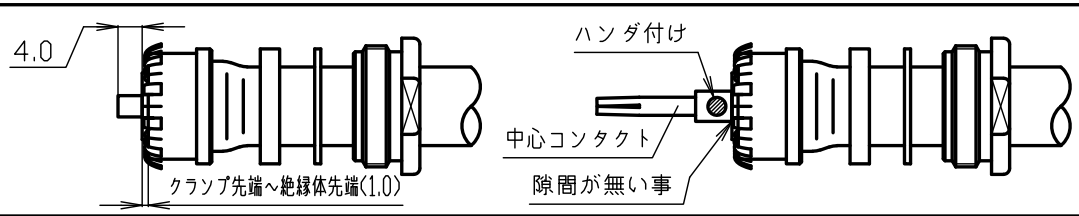
製図	検図	承認	確認
渡邊 '21.06.14 直弘	檜 '21.06.14 澤	山 '21.06.14 本	三 '21.06.14 村



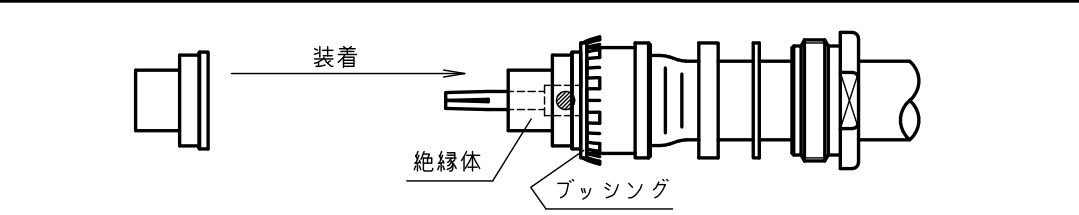
1 同軸ケーブルへ締付ナット、ワッシャー、ガスケットの順に通し、シースを図中の寸法で切りとる



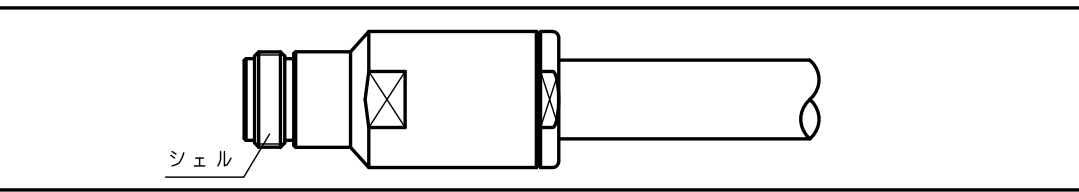
2 ケーブルの外部導体とシースの間にクランプを挿入し、外部導体をほぐし折り返して切りそろえる。箔はたんざく状に切り折り返し、外部導体の上に撫で付ける  
この時、クランプはケーブル外皮との隙間が無くなるまで挿入する事



3 絶縁体を指定の寸法で切り取り、中心コンタクトをハンダ付けする  
ハンダ付けの後、中心コンタクトを手で引張り抜けない事を確認する  
注意：中心コンタクトとケーブル絶縁体の間に隙間が無い事  
また、熱によりケーブル絶縁体に変形しない事



4 ブッシング、絶縁体を装着する  
この時、絶縁体の向きに注意しながら装着する事



5 シェルを装着し、締付ナットをスパナ等で締め付けて作業を完了する  
(締付ナット推奨締付トルク：9.0N・m)